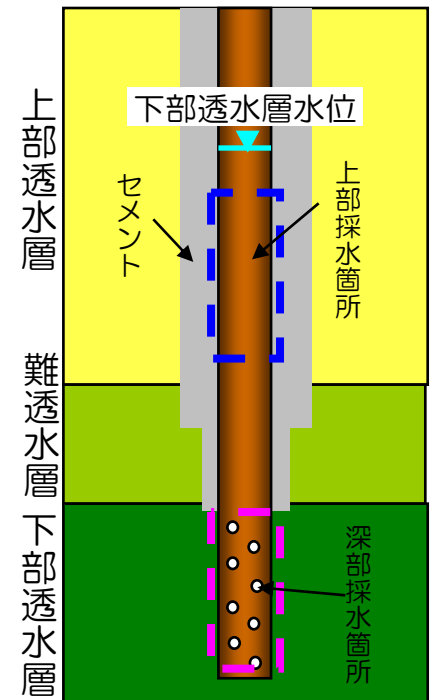
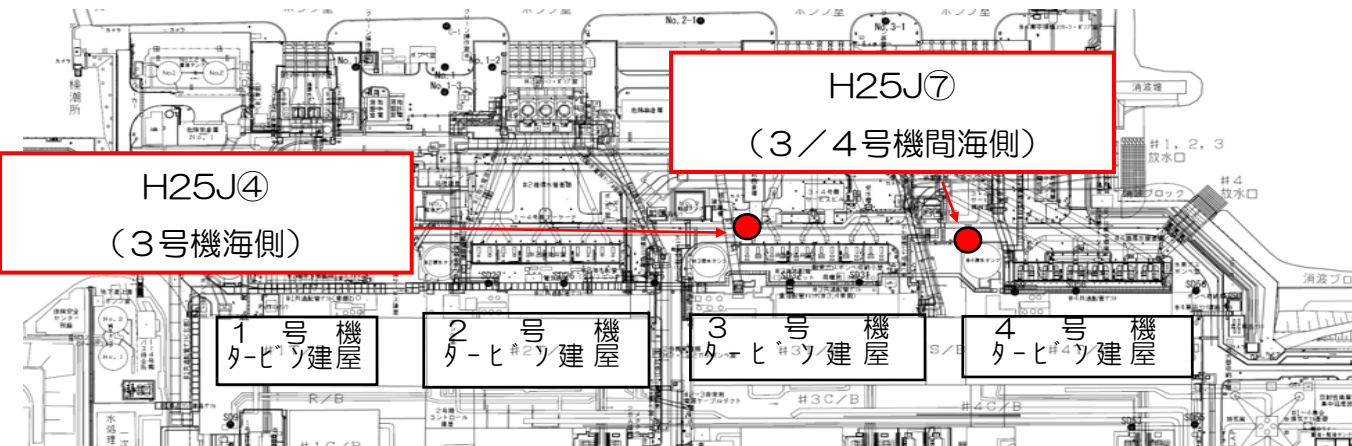


タービン建屋東側（海側）下部透水層の水質調査状況について

- タービン建屋東側の下部透水層（2番目の透水層）の水質を確認する目的で新たな観測孔でのサンプリングを行っている。
- これまでの分析結果では採取した水より放射性物質が検出されているが、その状況が安定せず水質の状況が判断できないことから、継続して各種調査を行ってきた。
- これまでのサンプリング結果は以下のとおり。
- 今回は、「観測孔上部の水」「観測孔深部の水」について採取したが、いずれも採水方法により、前回の結果と同じ傾向が見られた。
- 今回の調査におけるサンプリングは、今回で終了し、今後、他に得られた調査結果や、これまでに行ったサンプリング結果などを踏まえ、評価予定。

タービン建屋海側下部透水層（互層部）地下水採水位置および採水箇所]



タービン建屋東側（海側）下部透水層の水質調査結果

○分析結果

放射性物質濃度の単位：Bq/L

NDは検出限界値未満を表し、（）内に検出限界値を示す。

場所	採水箇所	採水日	Cs134	Cs137	全β	H-3	Sr90	採水方法		
3号機海側 H24J④	下部透水層 (互層部)	H25.11.13	ND (0.4)	ND (0.5)	ND (12)	ND (120)	0.29	ポンプで観測孔深部 からくみ上げ		
3/4号機間 海側 H25J⑦	下部透水層 (互層部)	H25.12.3 ※1	ND (0.4)	0.7	ND (13)	780	1.9	ポンプで観測孔深部 からくみ上げ		
		H25.12.10 ※2	濁りの原因となっているチリ等の粒子を取り除き分析した					ND (110)	60	採水器で観測孔上部の 水を手動で採水
			1.6	2.8	67	—	—			
		H25.12.18	3.7	9.0	62	ND (130)	—			
		H26.1.9	0.98	1.7	ND (14)	ND (110)	—	ポンプで観測孔深部 から少量の水をくみ上げ		
			ND (0.4)	ND (0.5)	ND (14)	ND (110)	—			
		H26.1.10	ND (0.4)	ND (0.5)	ND (12)	480	—	ポンプで観測孔全体の水を 入れ替えた後採水		
		H26.1.16	1/15公表から新たに追加した結果		ND (0.4)	1.0	ND (14)	ND (110)	—	採水器で観測孔上部の 水を手動で採水
	ND (0.4)		ND (0.4)	ND (14)	ND (110)	—	ポンプで観測孔深部 から少量の水をくみ上げ			
上部透水層 (中粒砂岩層)	H25.11.18	ND (0.4)	1.1	42	ND (130)	分析中 1月を予定	ポンプで くみ上げ			

※1 平成25年12月3日採水分は採水時に濁度が規定値まで落ちなかったため、その状態で一旦サンプリングを行ったものの、放射性物質を検出

※2 平成25年12月10日に改めて濁度の上昇を抑える方法で再採水を行った。但し、この時も規定値までは濁度は落ちなかった。そこで同日採水した水をフィルターを通して再計測を行ったものの、いずれも放射性物質を検出